

## 2017 年度日本海洋学会通常総会議事録

日時 2017 年 5 月 22 日（月） 18 : 30～20 : 10

会場 幕張メッセ 国際会議場 103

出席者 出席 83 名、委任状 249 名、計 332 名

1. 開会：北出集会担当幹事より、学会会則第 4 章第 28 条の規定による定足数に達しており、総会の成立要件を満たしている旨報告があった。
2. 議長選出：須賀利雄会員を議長として選出した。
3. 会長挨拶：日比谷会長

総会開催に先立って、宗林由樹会員と新野宏会員が 2017 年度科学技術分野の文部科学大臣表彰において科学技術賞を受賞した件、鳥羽良明会員が JpGU フェローに選出された件、JpGU 若手賞の西田賞を川合美千代会員が受賞した件について報告された。JpGU 会期中に日本海洋学会の各種委員会が開催された件、日本海洋学会共催 26 件（44 コマ）および日本海洋学会関連セッション 515 件の発表があった件、海洋生物学研究会が設立され、3 月に複数の共催シンポジウムが開催された件、他学会と連携して大型研究計画を申請し、学術会議におけるヒアリング対象研究計画 65 件の中に採択された件、ロードマップに掲載申請中である件等について報告があった。

#### 4. 報告事項

- 1) 会務報告：2016 年度会員異動状況、受賞記念講演座長、宇田賞に関する細則の変更、Journal of Oceanography、「海の研究」、JOS ニュースレターの発行状況、2016 年度秋季大会の報告および 2017 年度秋季大会の予告、2017 年度各賞受賞候補者の選定結果、各賞候補者選考委員会委員の選挙結果、各委員会・研究会・支部の活動状況などについて報告があった。

ブレイクスルー研究会に関して、会員が報告した方が良いのではとのコメントがあった。また、新規研究会の発足に関する質問があり、幹事会へ提案いただき評議員会で承認することで立ち上げ可能である旨が回答された。

- 2) 学界関連報告：学界関連情報が紹介された。詳細は JOS ニュースレター最新号に掲載されている。また、JpGU および水産・海洋科学研究連絡協議会に関する報告がなされた。

JpGU に関し、海外参加者の来年度見込みに関して質問があり、国際セッション開催を進めている旨および来年度以降も JpGU 会員でなくても (AGU、EGU および AOGS 会員であれば) 参加可能である旨、回答があった。

3) その他: 「軍事研究と海洋科学を考える談話会」に関し、開催報告がなされた。

## 5. 審議事項

1) 2016 年度事業報告ならびに決算報告について: 配布資料に基づき説明があった。

2) 2016 年度監査報告について: 2016 年度の会計処理が適切に行われていたことを確認した旨報告があった。監査報告を踏まえ、2016 年度事業報告、決算報告、監査報告が承認された。

3) 2017 年度事業計画並びに予算案について: 配布資料に基づき説明があった後、原案が承認された。

なお、JpGU への日本海洋学会からの支出に関して質問があり、各種委員会会場費として 14 万円、会費 1 万円を支出している旨回答があった。

4) 会則変更について: 幹事および編集委員長・編集委員の委嘱に関する変更について会則の変更が提案され、承認された。

新会長選出が 1 月であり、5 月の評議員会で編集委員長が幹事に加わることを承認するまでの空白期間の対応について質問があり、評議員会のメール審議で対応することが確認された。

5) 2018 年度以降の春季大会について: 2018 年度以降の春季大会を JpGU 大会の中で開催する旨が承認された。JpGU と秋季大会で研究発表の内容が重複する場合について質問があり、程度を考えていただきたい旨回答があった。会員に開催方法に関するアンケートを取ることにについて提案があり、準備中である旨回答があった。

秋季大会の具体的な活性化について幹事会で検討してほしい旨、また JpGU 大会について、通常総会の時間帯を考慮してほしい旨、他学会の類似セッションとの融合を進めてほしい旨、学生が参加しやすい料金設定を検討してほしい旨の意見があった。全ての要望について前向きに検討する旨回答があった。

## 6. その他

学会ホームページに総会の議事次第や資料を早めに掲載し、幹事会や評議員会の議事録が掲載された際には会員メーリングリストに流してほしい旨の意見があった。幹事会で検討する旨回答があった。

以上

2017 年度 日本海洋学会各賞授賞式

日時 2017 年 5 月 22 日（月） 20：15～20：42

会場 幕張メッセ 国際会議場 103

1. 日本海洋学会賞：須賀利雄会員に授与した。
2. 日本海洋学会岡田賞：杉江恒二会員および土井威志会員に授与した。
3. 日本海洋学会宇田賞：市川洋会員に授与した。
4. 日本海洋学会日高論文賞：中村啓彦会員および真壁竜介会員に授与した。
5. 日本海洋学会奨励論文賞：児玉武稔会員および増永英治会員に授与した。
6. 日本海洋学会環境科学賞：一見和彦会員に授与した。
7. 宇田賞を受賞した市川洋会員より挨拶があった。
8. 環境科学賞を受賞した一見和彦会員より挨拶があった。

以上